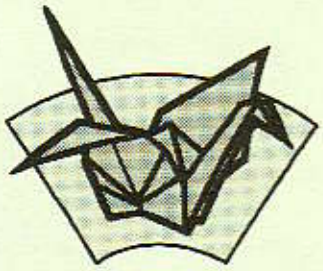
MICC通信

Vol. 3

Jan／'98

Mikawa Interior Coordinater Club



本年もよろしくお願い申し上げます

今後のＭＩＣＣ活動予定

１月２３日（金）
～新年会～
ホテル白豊

２月２６日（木）
～照明セミナー～
小泉産業（株）
カリオンビル

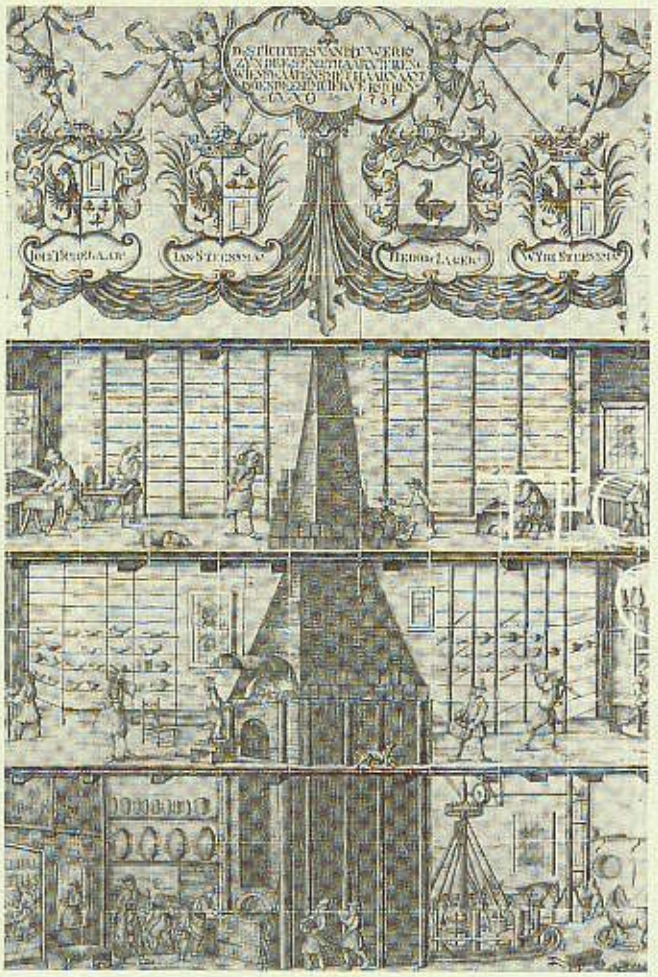
研修旅行

ＩＮＡＸ工場
＆タイル博物館見学

'９７.７.１

７月１日快晴、ＭＩＣＣによる日帰りバス研修に参加させて頂いた。見学先は、高浜市かわら美術館、常滑市盛田味の館とＩＮＡＸ衛生陶器とタイルの工場、そして世界のタイル博物館、窯のある資料館と盛り沢山であった。身近な愛知県にも情報として参考になる所を知る機会を得られ、非常に満足すべき研修となった。見所が多かったので興味深かった所を抜粋し報告する。

内井昭蔵設計のかわら美術館は、戦国船のデザインで市民の憩の場として活用され又庭園の造り、モニュメントの配置曲線を生かした柔らかなデザインに設計者の意識を感じた。盛田味の館では、建物と仕込み中のみそ樽には、１５０年の歴史を感じ、そこでの昼食もおいしかったが、食後のアイスクリームの味（みそアイスと吟醸アイス）は、ここでしか味わえず、興味深い味であった。



タイル博物館は、ＩＣとして一見の価値ありでスペイン、イギリス、オランダのタイルの色、模様の美しさと、日本のタイルのじみさ、奥ゆかしさを感じた。最後にＩＮＡＸで保存され管理されている窯は、ほの暗くボールトのようなアーチ天井、壁のアップライトによりあめ色（赤緑）にかがやく内壁は、歴史的年輪を持った本物の迫力があった。お酒でも飲みたくなる居心地の良い空間であった。

村澤祥寛

研修旅行

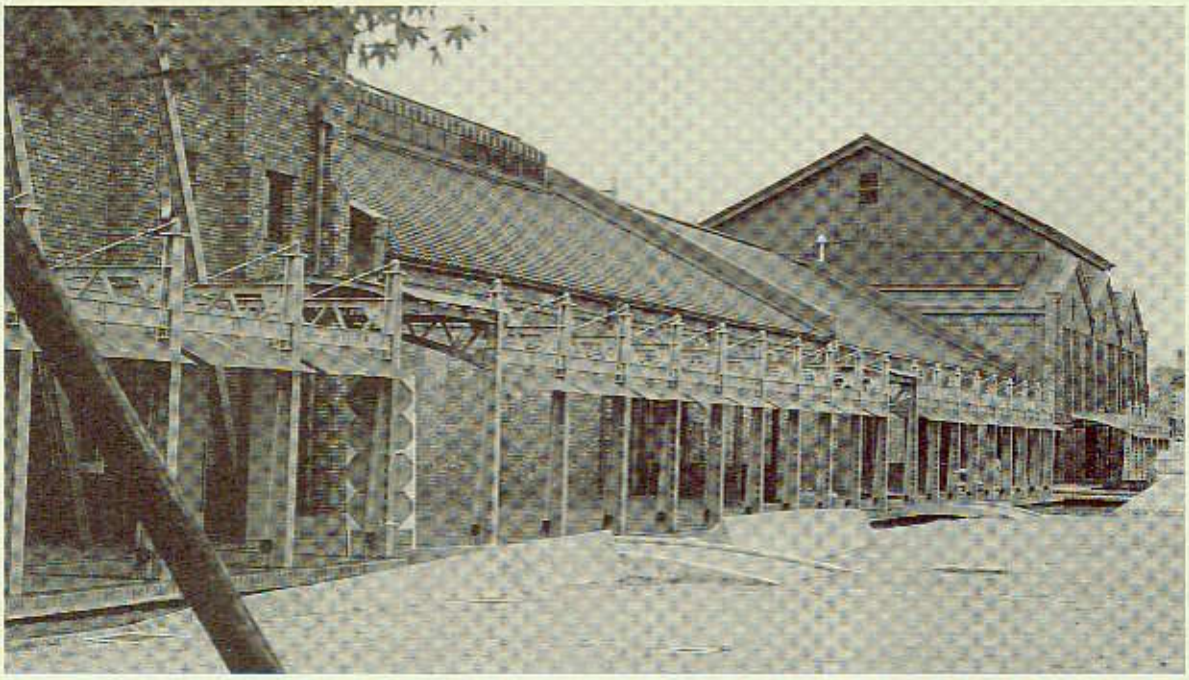
'97.10.7～8

北陸

1日目… 中谷宇吉郎 雪の科学館 ― 久谷陶芸村 浅蔵五十吉美術館 ― 金沢全日空ホテル泊

2日目… 金沢芸術村 ― 大樋ギャラリー ― 能登島ガラス美術館

大好評だった北陸一泊研修旅行。参加された方々の興奮さめやらぬ声と写真を、あいにくの仕事等で参加できなかった方々にお届けします！



ー印象的な金沢市民芸術村ー

一泊でしたが、とても中身の濃い旅でした。何といっても印象的だったのは『金沢市民芸術村』です。理由その①芸術村の施設利用が24時間で自己管理であったこと。②レストランのピザが、とても薄くて美味だったこと。③案内して下さった芸術村の村長さんが、誰よりもこの村を愛している様子がヒシヒシと伝わり、帰りには、私も愛してしまったこと。（村長さんではありません）

古澤三喜子

ー良い建築物・陶芸・文化・風土と盛りだくさんー

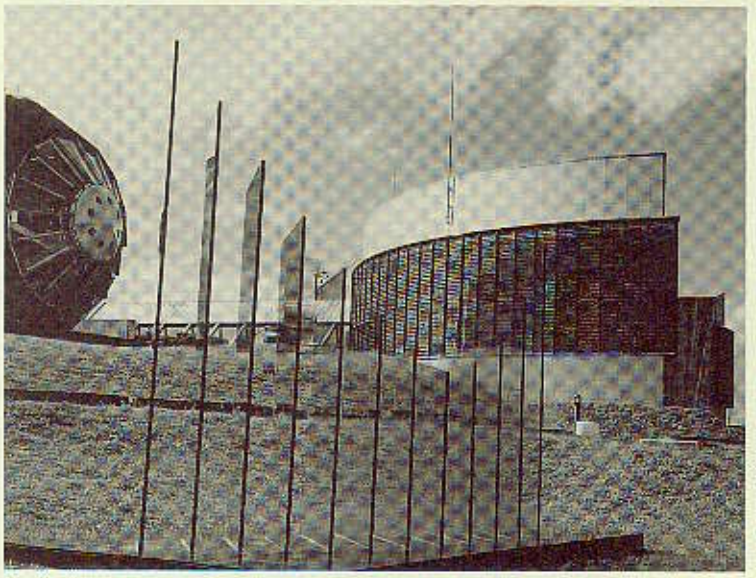
ＭＩＣＣ研修旅行に初めて参加させて頂きました。目的である「良いものをたくさん見る」という主旨のとおり盛りだくさんの良い建築物・陶芸・文化・風土を見聞きしてたいへん勉強になりました。良いものをたくさん見ることで頭の引き出しが多くなればなるほど仕事でも社会でも提案力が発揮されると思います。たいへん素晴らしい旅行でした。役員・部会の皆様ありがとうございました。

左口長宏

ー素晴らしい人との出会いー

「旅」で深く心に残るもの、それは素晴らしい人との出会いです。

今回の旅行では「金沢市民芸術村」の村長さんのお話を伺うことができて幸せでした。　　**千木良万里**



ー金沢市と市民とのあたたかいかかわりー

今年はどんなすばらしい建物に出会えるかしらと旅行の日が近づくと楽しみに思います。今回も又、期待通りの素敵な旅になりました。特に２日目の金沢市民芸術村の村長さんのお話が印象深く、市と市民とのかかわりがとてもあたたかく、親しみを感じました。東三河の地域においても、その様な形で文化が育っていけたらすばらしい地域になると思います。　　**平井か津子**

ー金沢市政の懐の深さにカルチャーショックー

紡績工場の倉庫を再利用した「金沢市民芸術村」の建物は、設計も、ライティングも素晴らしかったのですが、それにも増して市民の自主性に基づいて運営を任せている金沢市政の“懐の深さ”にカルチャーショックを受けました。「職人大学」然り、　育成する市政と、自ら学ぶことや、創りだすことに歓びを見い出していく市民たちが、やがて金沢という街や文化を形成していくのでしょうね。

（金沢市民になりたくなったとよはしっ子）原田ひろ子

ーＩＣにとって一番大切な事を教えて頂いたー

「意匠的に優れていても、気候風土や使い手の事を考慮しなければ、本当に優れているとは言えない。」

ＩＣにとって一番大切な事を教えて頂きました。

例えば雪の科学館では、北陸特有の曇天に対して、巧みに自然光を取り入れた設計になっていました。

例えば金沢市民芸術村では、利用者の芸術創造意欲を掻き立てるように、それぞれに異なった五つの広い空間があるだけで、利用者が空間を創造していくのです。

館長さんや村長さんから直接、建物を造った経緯や特長、御苦労話しを聞く事ができ、また美味しい食べ物にも巡り会え、ＭＩＣＣならではの研修旅行でした。　　**草次加代子**

ー素敵な美術館ばかりー

金沢へは２回目になります。何度訪れてもいい所ですね。アートあり、グルメあり、レトロあり、と大変恵まれた魅力ある所ですよね。特にそう実感したのは金沢市民芸術村です。市民の意見を積極的に取り入れる事で上手く運営されていて、デザイン性にも無駄がありませんでした。また、雪の科学館や浅蔵五十吉美術館ではアプローチ方法に感動しました。徐々に変わる自然の光景を感じながらエントランスへ…。建物の中は設計者の意図したストーリーが訪れた人々にさりげなく語られ、和ませてくれていました。ここまでセンス良く、気配りの行き届いた建築物もそうないんじゃないのかなと感じさせる素敵な美術館ばかりでした。

初めて参加しましたが、皆さん親しく気さくな方ばかりで楽しく想い出深い旅行となりました。これからも宜しくお願いします！

後藤和代

ー伝統的な風物＋新しい魅力ー

今回も充実した内容の企画に感動しつつ、参加させて頂きました。北陸への旅は初めてではありませんが、伝統的な風物に新しい魅力も加わった素敵な空間を各所訪ねることが出来、楽しい２日間でした。

白山を望み、素朴に佇む中谷宇吉郎・雪の科学館は、再訪したい程気に入ってしまいましたし、又金沢市民芸術村は、旧紡績工場が現代の建築・芸術・文化によって蘇り、市民と共生していました。公共の場が、市民を助け育てるという姿勢、運営されてみえる館長さんのていねいな説明に胸打たれました。

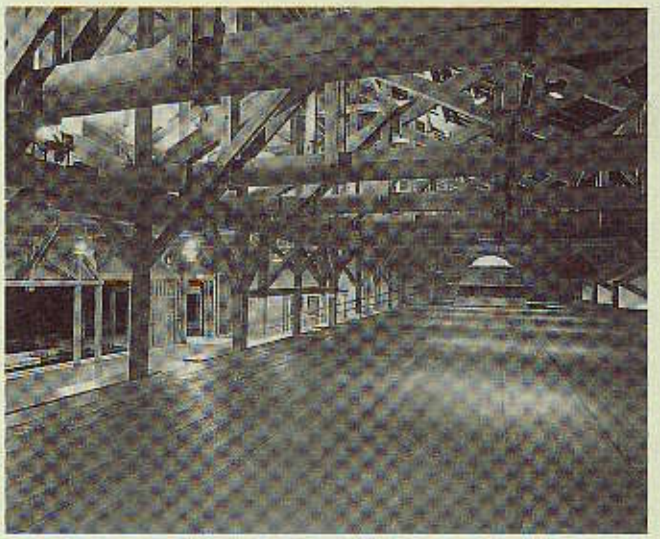
ＭＩＣＣでさまざまな地を訪れる機会を得ましたが、空間の有り様が人に与える影響力は甚大です。良いもの、素敵なものを見続けることが、仕事にも必ず反映されることを信じています。

清水まゆみ

ー特に金沢市民芸術村の村長さん！ー

今回の旅行も、見学したところは皆面白く、特に金沢市民芸術村での村長さんのお話はとても興味深くきかせていただきました。少し欲ばりすぎたかなとも思われましたが、どれも省きたくなかったので仕方ありません。ＭＩＣＣの旅行は初回からずっと参加してまずか、「ハズレ」という時はなかったので来年も是非参加したいです。

杉浦恵津美



ー興味はデザインされた建物とそのロケーションー

美術館めぐりで、展示された作品を鑑賞するのは当然ですが、興味があるのは器であるデザインされた建物とそのロケーション。展示された作品に会うまでのアプローチの方法で、いろいろな発見や楽しみがある事です。今回の研修旅行もとてもＧＯＯＤでした。

松下貴裕

10月25日(土)
26日(日)
シーパレス
リゾートにて

東三河総合住宅展に参加しました!

この秋、会員の皆さまにご案内致しました上記、多数のご参加・ご協力により、無事出展を終えることができました。　本当にありがとうございました。
準備期間中は、キギラオフィスや会場で、新入会員の方々も含め、切ったり貼ったりの作業を学生時代を思い出しながら(?)お手伝いいただきました。
新築祝いコーナーで使った手づくり棚の栗の木は岡崎製材の八田さんに、大きな倉庫を自ら、ご案内いただき選んだものです。又、ブースの現場では、草次さんのご主人にクロス貼りのご指導をいただきました。
「みんな筋がいいぞ!」とおほめの言葉まで頂戴し、大変勉強になりました。
オープン前日は、閉館まであれこれと検討、手直しし、慣れないせいもあって、みんなソワソワ疲労感が漂っていましたが、地元企業の多い中で、MICCのブースは異色の雰囲気を放っていたようで、ともかく注目されたことは、間違いありません。
皆さん、お疲れ様でした。

これからもいろいろなことにチャレンジしてMICCの可能性を拡げてゆきたいですネ

事務局 清水まゆみ

今回の住宅展でＩ．Ｃについてのアンケートをとってみました。（解答数１３７）

（1）インテリア・コーディネーターという職業の名前を知っていますか。
　はい　１２７人
　いいえ　１０人

（2）インテリア・コーディネーターという職業の内容（どういう仕事か）を知っていますか。
　はい　１０２人
　いいえ　２９人
　どちらともいえない　６人

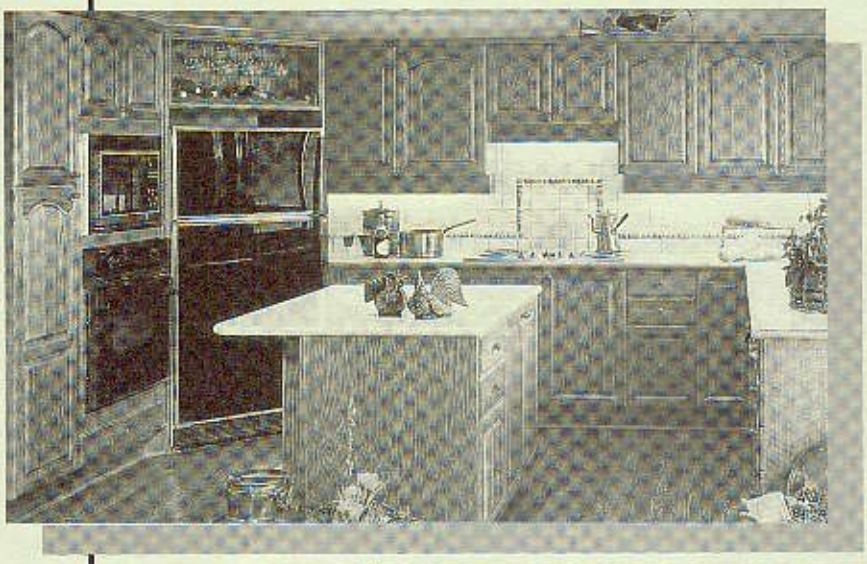
（3）今回のＭＩＣＣの展示ブースで興味深かったのは何ですか。
　①インテリア・コーディネーション・コンテスト受賞作品の展示　……　５０人
　②インテリア・コーディネーターが推薦する新築祝い　……　４４人
　③インテリア・コーディネーターが選んだ素敵なインテリアの写真展　……　３８人
　その他…　全部　１人　　無回答　４人

★「インテリア・コーディネーター」という職業の名前は一般の人たちの間に知れ渡ってきたようですが、職能に関しては４人の内１人が知らない、又はよくは知らない、という結果でした。今後の広報のポイントでしょうか。

研修会 & 茶話会 / '97.11.28 / カリオンビル

1.中部ガス(株)　～住宅設備機器のご提案～

2.中部ホームサービスステーション
～輸入資材に関して(特に輸入キッチン)～



今回、研修内容が"輸入建材に関して"という事で、私の仕事内容にも関係あった為、大変勉強になりました。お話の中で、"今は１００のライフスタイルを知っていて、初めて仕事につながる"と言われた事が印象強く残りました。

また、前半にはガス関係の住宅設備機器についてのお話もあり、普段の自分の生活の中ではなかなか気づかない事（例えば、洗濯機にも給湯栓を設けてほしいと言われた事）などを学ぶ事ができたと思います。

１つでも多くの事を覚え、これからの仕事に生かして行く為、次回からも研修に参加していきたいと思います。

太田雅代